

2019年12月3日

各位

上場会社名 代表者 (コード番号

株式会社 I Gポート 代表取締役社長 石川光久 3791)

問合せ先責任者 (TEL I R担当執行役員 郡司幹雄 0422-53-0257)

実写映画「静かな雨」第20回東京フィルメックスにて受賞のお知らせ

この度、当社グループ会社である株式会社ウィットスタジオがプロデュースを行う実写映画「静かな雨」が第 20 回東京フィルメックスのコンペティション部門に正式出品され、観客から最も支持を集めた作品として観客賞を受賞したことをお知らせいたします。

東京フィルメックスは毎年11月に開催される国際映画祭で、優れた映画を通じた異文化理解を目指し、 創造性あふれ、多様性豊かなアジアの映画の作り手を応援することを目的に設立された映画祭です。

本作品は2020年2月7日(金)よりシネマート新宿ほかにて全国順次公開いたします。



©2019「静かな雨」製作委員会 / 宮下奈都・文藝春秋

【作品について】

◇タイトル:「静かな雨」

◇公開時期:2020年2月7日(金)よりシネマート新宿ほかにて全国順次公開

◇スタッフ・キャスト

監督:中川龍太郎(第39回モスクワ国際映画祭 国際映画批評家連盟賞およびロシア映画批評連盟特別表彰受賞)

原作: 宮下奈都「静かな雨」(文春文庫刊)

脚本:梅原英司、中川龍太郎/主演:仲野太賀、衛藤美彩(元乃木坂 46)/出演:三浦透子、坂東龍汰、古舘寛治、川瀬陽太、村上淳、河瀬直美、萩原聖人、でんでん/チーフプロデューサー:和田丈嗣 プロデューサー:藤村駿、木ノ内輝/アシスタントプロデューサー:新井悠真、石森剛史

ラインプロデューサー:保中良介/撮影:塩谷大樹/照明:西尾慶太/録音:伊豆田廉明

音響効果:小林孝輔/美術:安藤秀敏、菊地実幸/ヘアメイク:榎本愛子/スタイリスト:都甲真名美助監督:近藤有希/監督補佐:佐近圭太郎/制作担当:久保田辰也/編集:田巻源太/スチール:四方花林音楽:高木正勝/企画協力:文藝春秋/制作:WIT STUDIO、Tokyo New Cinema/配給:キグー

◇あらすじ

大学で生物考古学研究助手をしている行助(仲野太賀)は、パチンコ屋の駐車場でおいしそうなたいやき屋を見つける。そこは、こよみ(衛藤美彩)という、まっすぐな目をした可愛い女の子が一人で経営するたいやき屋だった。そこに通ううちにこよみと少しずつ親しくなり、言葉を交わすようになる。だがある朝、こよみは交通事故で意識不明になってしまう。毎日病院に通う行助。そしてある日、奇跡的に意識を取り戻したこよみだが、事故の後遺症で記憶に障害があることがわかる。事故以前の記憶は残っているが、目覚めてからの記憶は一日経つと消えてしまうのだ。行助は記憶が刻まれなくなった

【関連リンク】

「静かな雨」オフィシャル HP: https://kiguu-shizukana-ame.com

こよみと、変わらずに接していこうとするが……。外は静かな雨が降っていた。